

平成 30 年度血管病対策研修会・とさ禁煙サポーターズフォローアップ研修会実施要領

1 目的

高知県は、男性の働きざかり世代の死亡率が全国に比べて高く、死因の約 2 割は脳血管疾患や心疾患などの血管病が占めている。

血管病の最大のリスク要因は高血圧と喫煙であるが、平成 28 年の高知県県民健康・栄養調査では、男性の収縮期血圧の平均値及び収縮期血圧 130mmHg 以上の人の割合が平成 23 年調査に比べて改善がみられていない。

一方、喫煙については、同調査において平成 23 年に比べて男女とも改善傾向であるが、30～50 歳代男性の喫煙率は依然 36.6%と高い状況にあり、さらなる禁煙支援の推進が必要である。

このため、高血圧及び喫煙に関する治療や指導に携わる保健医療従事者を対象に、高血圧治療や食事、運動、禁煙などの生活指導についての理解を深め、今後の保健指導に活かすことを目的に本研修会を開催する。

2 実施主体

高知県

3 対象者

保健医療従事者

(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士、事務職等)

とさ禁煙サポーターズ等

4 定員

100 名程度

5 日時

平成 31 年 3 月 3 日 (日) 13 時～16 時 30 分 (12 時 30 分受付開始)

6 会場

高知市文化プラザかるぽーと 11 階大講義室 (高知市九反田 2-1)

7 研修内容

(1) 「最新のエビデンスから高血圧対策を再考するー生活習慣の改善からプライマリケアまでー」

講師：慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学 教授 岡村 智教 氏

(2) 「タバコ対策は血管病対策！ー禁煙支援、受動喫煙防止対策の重要性ー」

講師：国立研究開発法人国立がん研究センター

がん対策情報センターたばこ政策支援部 主任研究員 吉見 逸郎 氏

12:30 13:00 13:05

14:35 14:45

16:15 16:30

| | | | | | | | |
|----|----|---|------|----|--|------|----|
| 受付 | 開会 | 【講演】 「最新のエビデンスから高血圧対策を再考するー生活習慣の改善からプライマリケアまでー」 岡村 智教 氏 | 質疑応答 | 休憩 | 【講演】 「タバコ対策は血管病対策！ー禁煙支援、受動喫煙防止対策の重要性ー」 吉見 逸郎 氏 | 質疑応答 | 閉会 |
|----|----|---|------|----|--|------|----|